

## 強盗・特殊詐欺を想定した防犯訓練を実施

～ 地元警察署と連携し、防犯対策の再確認と防犯意識の向上を図る ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪府中央区、理事長 高橋知史）は、防犯対策の再確認と防犯意識の向上を図るため、全国地域安全運動（10/11～20）期間中の10月13日（金）、森ノ宮支店（大阪府中央区、支店長 松井友男）で強盗および特殊詐欺を想定した防犯訓練を実施しました。

防犯訓練では、警察署員が扮する強盗が店舗に押し入り拳銃で威嚇して現金を要求するという設定で行われ、警察への通報、犯人の特徴や逃走経路の正確な伝達など、強盗事件への対応方法などについて訓練しました。

また、特殊詐欺を想定した訓練では、詐欺を未然に防止するための応対話法を被害者に扮した警察署員を相手に訓練しました。警察署員からは「強盗犯に対し、適切な対応ができていた」「特殊詐欺の被害者に対し、丁寧な対応ができていた」との評価を受けました。

ほかにも地元警察署と連携した取り組みとして、長吉支店では特殊詐欺未然防止訓練を実施し、大東北支店では特殊詐欺被害未然防止にかかる啓発活動などに協力しました。

近年、強盗事件の背景が多様化、特殊詐欺の犯罪手口が複雑化・巧妙化しています。当金庫では平成16年から継続して各警察署と連携し防犯訓練を実施するほか、平成27年からは「預手プラン」の推進など特殊詐欺被害の未然防止等に取り組んでおり、今後とも地元警察署との連携を一層強化し、地域での防犯活動に努めてまいります。

## 記

1. 日時 令和5年10月13日（金）16時～16時45分
2. 場所 大阪シティ信用金庫 森ノ宮支店
3. 参加 同支店職員10名
4. 内容 当金庫職員と警察署員による防犯・特殊詐欺被害未然防止訓練、警察署員による講話、職員と警察署員との情報交換



防犯訓練の様子



特殊詐欺未然防止訓練の様子

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

